

PLAYTECH

Jammer KBII

取扱説明書 Ver1.01



株式会社 サウンドハウス
〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3
TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222
<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

目次

安全上の注意	3
はじめに	4
基本仕様	4
開梱	4
各部の名称	5
フロントパネル	5
チャンネル 1、2、3 の各セクション	5
マスターセクション	5
背面パネル	6

安全上の注意



このラベルがある部分には手を触れないでください。感電の恐れがあります。



このラベルがある部分の操作、メンテナンスを行う場合は関連するマニュアルをお読みください。

1. 感電防止のため、トップカバーを開けないでください。
2. 本製品に液体がかからないよう、また雨中や湿度の高い場所で使用しないでください。
3. 通気口の前に設置しないでください。
4. ヒーター、ストーブなど、高温になる物の近くに設置しないでください。
5. アースピンをカットするなど、電源プラグを改造して接続しないでください。
6. 電源ケーブルは、踏まれたり挟まれたりすることのない場所に設置してください。
7. 付属品やアクセサリはメーカーから提供される物をお使いください。
8. 落雷の危険性がある場合や、長期間使用しない場合は、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。
9. 本製品を廃棄する場合は、その地域の地方自治体のルールに従ってください。
10. 通気性の良い場所に設置してください。

はじめに

この度は、PLAYTECH Jammer KBII キーボードアンプをご購入いただき、誠にありがとうございます。Jammer KBII は、LO Z、HI Z 入力端子を持つ 3 チャンネル・キーボード・アンプです。本製品の性能を最大限に発揮させ、末永くお使いいただくため、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

基本仕様

- 3 チャンネル・キーボード・アンプ
- チャンネル 1: マイク用 XLR 入力端子×1、HI Z フォン入力端子×1
- チャンネル 2&3: キーボード用フォン入力端子×2
- 各チャンネルに LEVEL、BASS、TREBLE、REVERB、EFFECT コントロール搭載
- マスターセクションからマスターボリューム、REVERB、ATTACK、LIMITER コントロール可能
- 寸法: 635×450×670 mm

開梱

製品パッケージに次のアイテムが含まれていることをご確認ください。

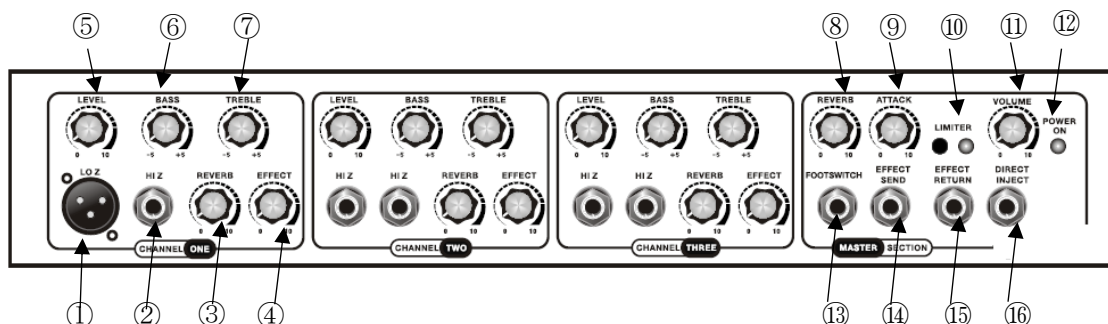
- Jammer KBII 本体
- 電源コード
- スピーカーケーブル

輸送時の破損がないことを確認してください。万一破損が確認された場合は、配送業者と発送元にご連絡ください。

製品の外箱と梱包材は保管しておいてください。輸送時に破損が生じた場合の証明として必要となることがあります。

各部の名称

フロントパネル



チャンネル 1、2、3 の各セクション

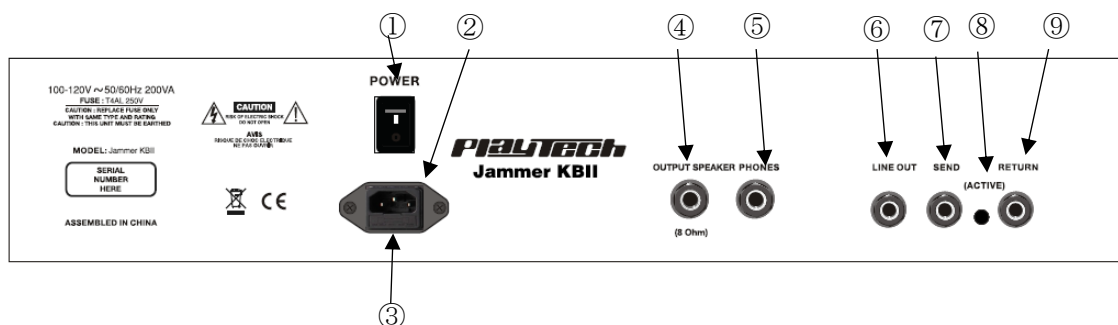
1. LO Z: ローインピーダンス、XLR マイク入力端子です。
2. HI Z: ハイインピーダンス、モノラルフォン入力端子です。キーボードからの信号を接続します。
3. REVERB: 各チャンネルのリバーブレベルをコントロールします。全体のリバーブレベルはマスターセクションのリバーブコントロールつまみからコントロールします。
4. EFFECT: エフェクトSEND端子に送られる信号の大きさをコントロールします。
5. LEVEL: チャンネル入力レベルを調整します。
6. BASS: 低域をカットもしくは、ブーストします。
7. TREBLE: 高域をカットもしくは、ブーストします。

マスターセクション

8. REVERB: 全体のリバーブレベルをコントロールします。
9. ATTACK: リミッターが働くポイントをセットします。
10. LIMITER: リミッター回路を働かせます。プリアンプがパワーアンプをドライブする際にリミットを掛けます。これにより、過大な入力信号による歪み、またはATTACK からセットした値を超える信号による歪みを防止することができます。
11. VOLUME: アンプ全体のボリュームをコントロールします。
12. POWER ON: 電源が入っているときに点灯します。
13. FOOT SWITCH: フットスイッチを繋いでリバーブ・エフェクトをリモート・コントロールするフォン端子です。

14. EFFECT SEND: 外部エフェクターに信号を送るフォン端子です。
15. EFFECT RETURN: 外部エフェクターからの信号を入力するフォン端子です。
16. DIRECT INJECT: ミキサーなどに信号を送るフォン端子です。

背面パネル



1. POWER: 電源スイッチです。
2. 電源ソケット: 電源コードを接続します。
3. ヒューズ・ホルダー: ヒューズが入っています。必ず同じ定格のヒューズを使用してください。
4. OUTPUT SPEAKER: スピーカー（インピーダンス 8Ω ）を繋ぎます。必ず同梱のスピーカーケーブルを使用してください。
注意: インピーダンス 4Ω 以下のスピーカーは繋がらないでください。
5. PHONES: ヘッドホンを繋ぐフォン端子です。
注意: ヘッドホンを繋ぐとスピーカーからの出力はミュートされます。
6. LINE OUT: ライン出力フォン端子です。パワーアンプ、ミキサーなどを繋ぎます。
7. SEND: 各種プロセッサーへ信号を出力するフォン端子です。
8. ACTIVE スイッチ: SEND・RETURN 信号を有効にするスイッチです。
注意: SEND・RETURN を使用しないときは、スイッチをオフにしてください。
オンにしておくと、出力がミュートされます。
9. RETURN: 各種プロセッサーからの信号を入力するフォン端子です。

PLAYTECH

Jammer KBII